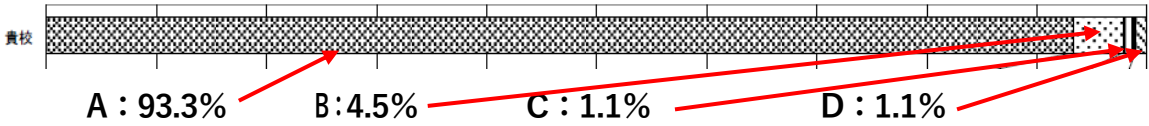


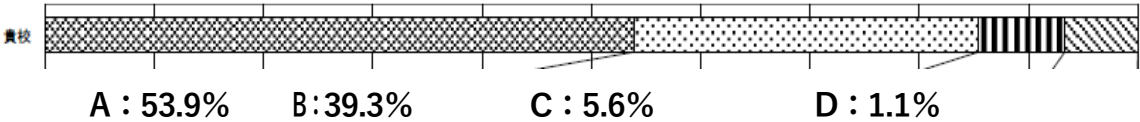
# 児童生徒質問紙 本校の調査結果から

## 特徴ある項目 ①朝食を毎日食べていますか

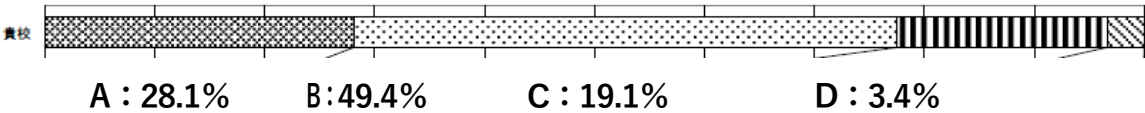
A あてはまる B どちらかといえばあてはまる C どちらかといえばあてはまらない D あてはまらない



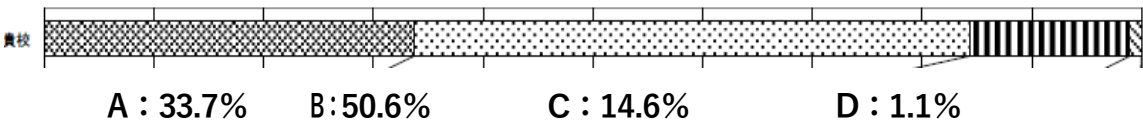
## ②自分には、よいところがあると思いますか



## ③家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



## ④課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



朝ご飯を食べることの重要性が、各ご家庭で浸透していることが伺えます。②「自分には良いところがある」と考えるのは望ましいことです。児童の自己肯定感が育つように取り組んで参ります。③計画を立てて勉強する、④自分で考え取り組む姿勢は学力向上につながります。

※上記以外に肯定的な回答をした割合が多かった項目が、⑤人の役に立つ人間になりたいと思いますか (A84.3%、B14.6%)、⑥読書は好きですか (A55.1%、B19.1%)、⑦5年生までに受けた授業で自分の考えをまとめる活動をおこなっていましたか (A36%、B41.6)、⑧道徳の授業では自分の考えを深め話し合う活動に取り組んでいますか (A49.4% B36.6%)、⑨学校に行くのは楽しい (A62.9% B29.2%) でした。

学習に関しては、「わかる」ことが、学校に行く楽しさにつながる一面があります。中には、「わからない」ことを恥ずかしいと思う児童がいますが、わからないことは恥ずかしいことではありません。わからないから学ぶのです。わからないから発見があります。わからない時にわからないと言える授業をすすめて参ります。

課題 ⑩タブレット等をどの程度使用しているか?の質問に関しては、全国・大阪平均を下回りました。(ほぼ毎日:7.9% 週3日以上:16.3% 週1回以上:43.8%) また、⑪学校で自分の考えをまとめ、発表する場面で ICT 機器をどの程度使っていますか? (ほぼ毎日:2.2% 週3日以上:4.6% 週1回以上:28.1% 月1回以上 40.4%) という結果でした。必要に応じて一人一台タブレットを活用して課題を設定、調べたことをパワーポイント等にまとめて、発表する力(プレゼンテーションする力)を育てていきます。